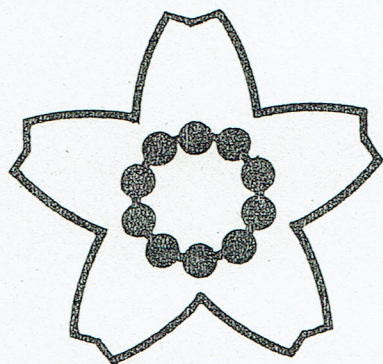
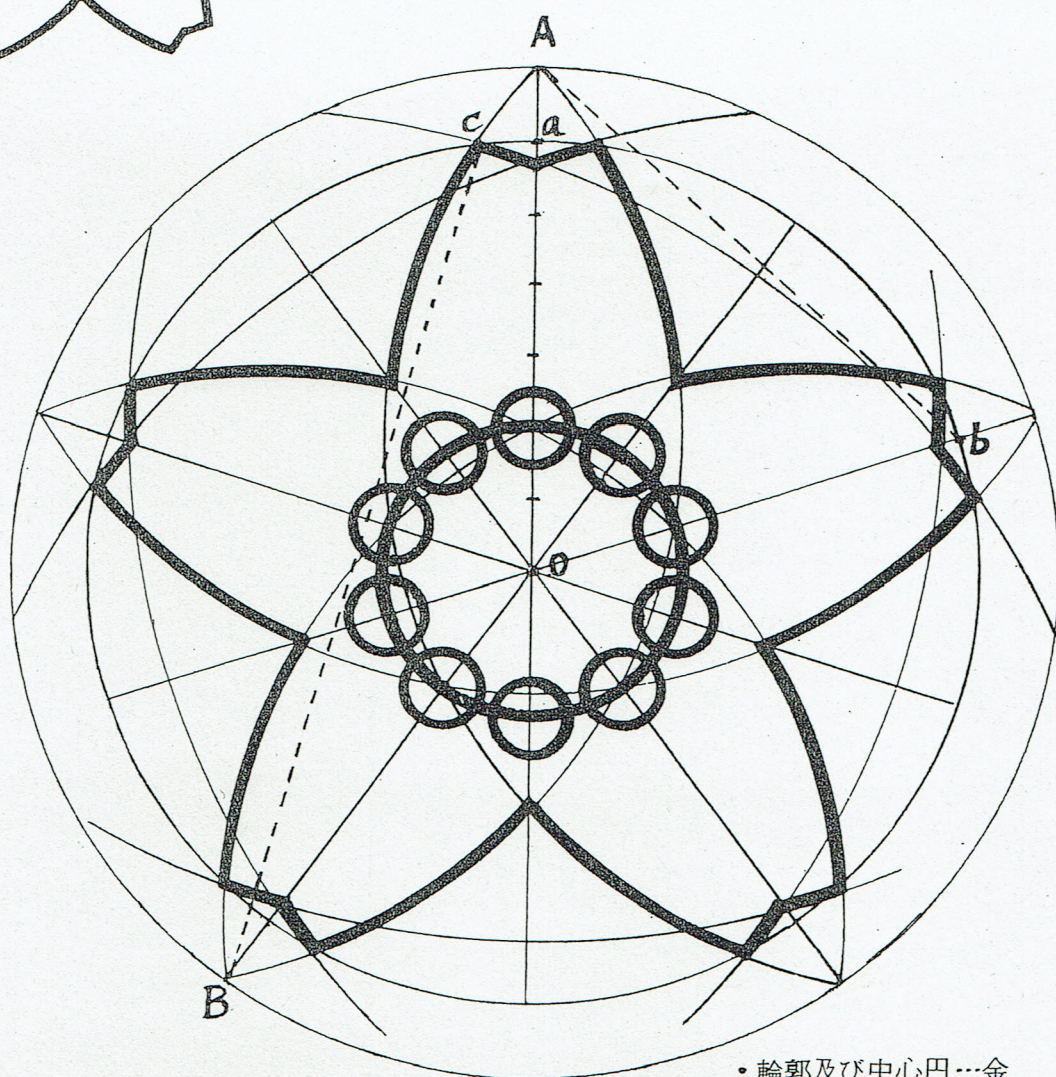


校章



1. 校名に因み、桜花を以てかざしとする。
2. 花芯より放出する花卉の中軸は、負の方向を含んで十方を照射し、雄蕊の小円が、それを象徴する。
3. 中心円は金色の太陽であり、十方に照射する放射線は、雄蕊、花卉の外弧をなす大、中、小、20ヶの円心を含み、かつ無限に拡大し、しかも混然円融の、無数の宇宙を包含する。
4. 即ち、一点真理に求心し、無窮の大宇宙に遠心する、わが、桜校の学風を象徴するものである。



1. $OA : Oa = 7 : 6$
2. 花卉の弧の半径 bA
3. 凹頭の弧の半径 BO

4. 花芯の円周は、花卉の弧の交点を結ぶ。
5. 小円の直経約 1.1、中心は放射線と花心円との交点

- ・輪郭及び中心円…金
 - ・小円…ハバナ・ローズ
 - ・花卉地…純白
- ＜ハバナ・ローズは、
エンジとローズピン
クの中間色＞